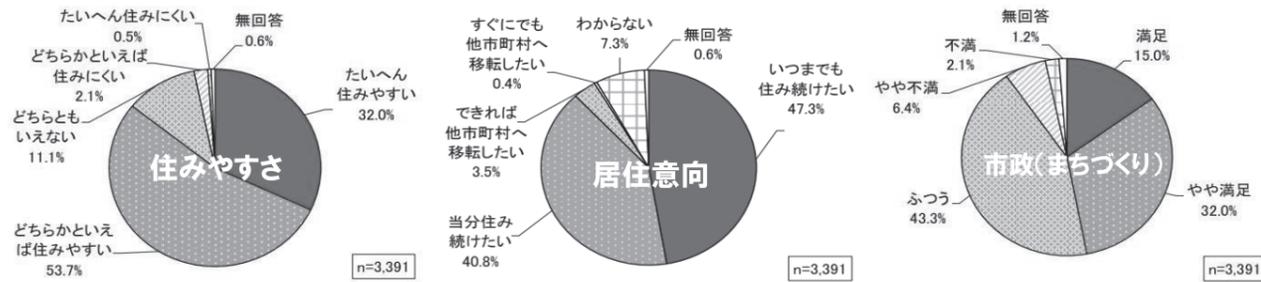


## 5. 市民意識調査の結果(抜粋)をご紹介します。

刈谷市は「第8次刈谷市総合計画」の基礎資料とする為、市民や小中学生を対象としたアンケートを実施しましたので、その結果の一部をご紹介します。**刈谷が住みやすい、住み続けたいと考えている市民の割合は増加しています。刈谷市の市政(まちづくり)の満足度は、「満足」「やや満足」が47%、43%が「ふつう」と回答しました。**刈谷市の行政サービスの多くは平均レベル以上にあります。市内外の人々を強く惹きつける取り組みが少ない事が要因かもしれません。**刈谷駅前のマルシェ開催やスマートシティ化などの新たな取り組みが、誘客効果をもたらすか、動向を注視していきたい**と思います。



## 6. 補正予算の主な事業をご紹介します。

事業名	事業内容	事業金額(千円)
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業	物価高騰に伴い、低所得世帯へ1世帯あたり5万円を支給する(対象:市町村民税均等割非課税世帯等。9/22時点で詳細未定)。	620,116 (新規)
インフルエンザ予防接種費臨時助成事業	インフルエンザとコロナの同時流行リスクの低減をはかる為、接種費用を助成する(対象:生後6か月~中学生)。	24,449 (新規)
高齢者予防接種事業	インフルエンザとコロナの同時流行リスクの低減をはかる為、インフルエンザワクチン接種の費用を助成する(対象:65歳以上及び60~64歳の一定の障がいのある方)。	35,515 (拡充分)
水田農業構造改革対策事業	外国産から国内産麦への切替えを推進する為、所定の条件を満たし、新たに麦を作付けする農業者団体に補助金を交付する。	12,900 (拡充分)
商業者応援キャッシュレス決済ポイント還元事業	キャッシュレス決済拡大をはかり、物価高騰の影響を受ける市内の商業者を応援する(対象店舗でスマホアプリ決済をした者に20%相当のポイントを還元)。	110,000 (新規)
交通安全対策事業	通学路の危険個所にグリーンベルトや「歩行者注意」等の路面標示や再塗装、防護柵設置を行う。	19,000 (拡充分)



## 5) コロナについては常に最新情報をご確認下さい

コロナ関連の情報は日々変化します。感染時や感染が心配される際の対応、各種の支援事業等については常に最新情報をご確認下さい。



- ① 愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト
- ② 刈谷市新型コロナワクチン接種について
- ③ 刈谷市新型コロナウイルス感染症関連情報
- ④ 新型コロナウイルス感染症が心配なとき

さはらの活動詳細はこちらから  
<http://www.m-sahara.jp>



刈谷市議会議員
2022年10月発行

# さはら 充恭 市政報告

## つむぎ織りレポート vol. 48

<http://www.m-sahara.jp> さはら充恭 検索

発行所  
〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町  
1丁目1番地 トヨタ紡織労働組合内  
TEL:0566-26-0385  
FAX:0566-26-0415

### ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。この度、**刈谷市議会の副議長を拝命しました。これも一重に、皆様のご支援の賜物**であり、厚く御礼申し上げます。1年間の任期中は、**議会運営の中核を担う**とともに、市政に関する各種会議体、近隣自治体・事業体等との会合、各種行事への出席、来客対応等が活動の中心となります。

いまだ収束をみないコロナ禍をはじめ、**市政は多くの課題に直面**していますが、建設的な議論を通じ、**課題を着実に解決していける議会づくり**に努めてまいります。



刈谷市議会副議長 刈谷市議会議員 **佐原充恭**

## 1) 8月臨時会報告

8/5 臨時会の役職改選で**副議長を拝命**しました。重責に身が引き締まる思いです。**円滑な議会運営と、刈谷の更なる発展に貢献**していきたいと思ひます。詳細は右記QRコードより「刈谷市議会だより第166号(9/15号)」をご参照下さい。



## 2) 市役所にマイナンバーカードの申請専用窓口が開設されました

市役所1階の東玄関に設置された**マイナンバーカード申請専用窓口が賑わっています**。受付時間は祝日、年末年始除く月~金曜日のAM8:30~PM5:00で、運転免許証や運転経歴証明書等、**顔写真付きの本人確認書類を持参すれば、予約不要(受付順に対応)**で申請できます。詳細は市民課(☎62-1009)にて事前にご確認下さい。



## 3) 会派「市民クラブ」が2023年度予算編成に関する要望書を提出しました

さる8/17、トヨタ系選出議員で構成する会派「市民クラブ」は、刈谷市の**2023年度(令和5年度)予算編成に関する要望書**を稲垣市長に提出しました。

正副議長に着任した中嶋市議と私は、申し合わせにより当会派を離脱している為、現在は鈴木会長をはじめ計4名のメンバーとなっています。

コロナ感染防止に留意しつつ、**多岐にわたる要望内容について活発な意見交換が行われた**との事です。

刈谷市議会では、各会派が様々な要望活動を行い、よりよいまちづくりに取り組んでいます。



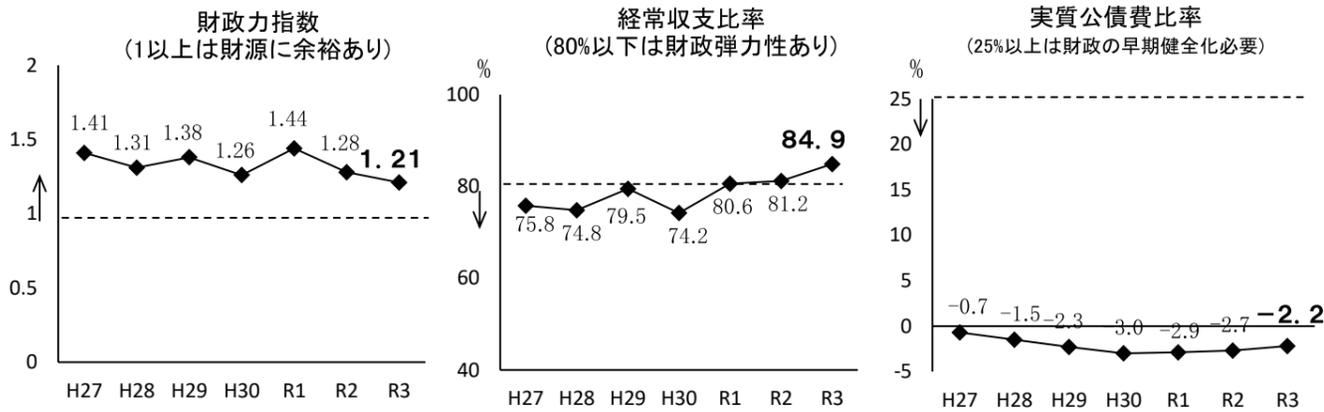
# 4) 9月定例会報告

## 1. 令和3年度決算が認定されました。

単位:千円

区分		令和3年度決算	対前年増減率	令和2年度決算	
総計	歳入	72,273,644	-13.4%	83,467,496	
	特別会計	23,920,542	0.1%	23,902,382	
	計 ①	96,194,186	-10.4%	107,369,878	
歳出	一般会計	64,672,811	-13.8%	75,061,927	
	特別会計	21,934,977	2.3%	21,441,598	
	計 ②	86,607,788	-10.3%	96,503,525	
形式収支①-②		③	9,586,398	-11.8%	10,866,353
翌年度繰越金		④	2,547,941	-18.4%	3,124,153
実質収支③-④		⑤	7,038,457	-9.1%	7,742,200
単年度収支(R3⑤-R2⑤)			-703,743	-	1,137,753

四捨五入の関係で多少の誤差が生じています



### ◆ 決算所見

歳入総計は対前年比▲111.7億円(▲10.4%)、歳出総計は対前年比▲99億円(▲10.3%)となり、実質収支は約70億円の黒字、単年度収支は約7億円の赤字となりました。財政3指標については、財政力指数は下振れしつつも望ましい数値を維持しておりますが、経常収支比率は3年連続で80を超えました。財政の健全性は維持されていますが、輸入原材料費の高騰等が経済に及ぼす影響を注視していく必要があります。尚、個人市民税収は約120.9億円(前年比▲0.4%)、法人市民税収は約21.7億円(前年比▲31.2%)、固定資産税収は約160億円(前年比▲1.8%)、財政調整基金残高は約75.3億円(前年比▲1%)でした。

コロナ禍のさなか、もし巨大地震等が発生すれば、疫病との複合災害となる為、医療体制強化も含めた災害に強いまちづくりが急務です。本年度策定予定の市の最上位方針『第8次総合計画』においては、そうした様々なリスクへの対応、DXや脱炭素の推進など、安心快適で持続可能なまちの姿がどう描かれるか、動向を注視し、内容を吟味してまいります。



## 2. 議案や陳情等の審議結果です。

議案50 刈谷市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について、議案55 刈谷市都市公園条例の一部改正について、議案56 猿渡公園条例の制定についてなどを認定。陳情第15号 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情及び陳情第17号 国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情を採択。

# 3. 建設委員会(さはらの所属委員会)のご報告です。

## 1. 第4次刈谷市都市計画マスタープラン(原案)の概要が示されました。

概ね20年後の都市計画の将来像を展望、指針とするもので、今年度末の策定を予定しています。将来都市構造を『集まる・つながる都市刈谷』と定め、多機能集約・連携型都市構造の構築を目指します。

### 目標1 多様な機能が便利に使える都市づくり

中心市街地において都市機能の充実による魅力向上を進めるとともに、鉄道駅周辺などにおいては都市・生活機能が集積した拠点形成させ、相互が公共交通などで結ばれ、多様な機能が便利に快適に使える都市づくりをめざします。

### 目標2 にぎわいや活気にあふれた都市づくり

交通利便性をいかながら本市の強みである自動車関連産業をはじめとする産業を活性化させるとともに、広域交通体系の整備効果を踏まえた交流が活発になぎわや活気にあふれた都市づくりをめざします。

### 目標3 暮らし続けたい都市づくり

日常生活に必要な身近な施設や公共交通が充実した良好で快適な住環境を形成するとともに、南海トラフ地震や集中豪雨といった災害リスクに十分備えた、安心・安全で暮らし続けたい都市づくりをめざします。

### 目標4 歴史・文化を育み、環境を守る都市づくり

本市の有する歴史・文化や自然などの魅力的な地域資源を身近に感じることができるとともに、環境負荷が少ない持続可能な都市づくりをめざします。

## 2. 『魅力あふれる公園づくり』の検討状況につきまして。

さる8/5、市内5大公園の新たな利活用を検討する『魅力あふれる公園づくり構想』について、各公園ごとの検討案が発表されました。今後はパブリックコメント等で意見を募り、今年度末の構想公表を目指します。

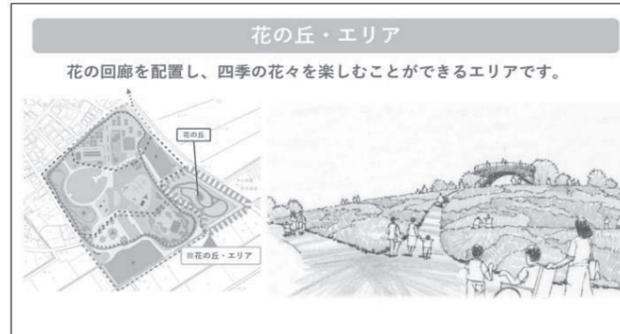
### 洲原公園の検討案の一例



### 亀城公園の検討案の一例



### フローラルガーデンよさみの検討案の一例



新たな都市計画や公園の利活用について議論が進められています。コロナ禍による生活様式の変化を踏まえ、例えば公園の宿泊施設はテレワークにも対応できるようにしたり、刈谷城址の復元にはバーチャル技術をうまく活用するなど、柔軟な発想に基づく計画策定が期待されます。



## 4. さはらが提案した保育園・幼稚園業務のICT化の検討状況です。

9/9の市民文教委員会で、昨年さはらが提案した保育業務のICT化の検討状況が判明しました。ICT導入により、送迎バス内に園児が置き去りにされるなどあってはならないヒューマンエラーの回避、業務の効率化、非対面・非接触によるコロナ感染拡大抑止など、様々な効果が期待されます。



### ☆子ども課の委員会答弁

『来年4月の保育園等の入園申込み手続きのオンライン化、入所判定AIシステム、園児の登園管理や在園中の見守りができるアプリ』の導入を検討

